



2023年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年11月9日

上場会社名 株式会社 千葉興業銀行 上場取引所 東
 コード番号 8337 URL <https://www.chibakogyo-bank.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 梅田 仁司
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画部長 (氏名) 中村 遵史 TEL 043-243-2111
 四半期報告書提出予定日 2022年11月22日 配当支払開始予定日 -
 特定取引勘定設置の有無 無
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2022年4月1日～2022年9月30日）

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期中間期	27,867	13.1	6,393	35.3	4,777	19.4
2022年3月期中間期	24,631	4.7	4,725	64.4	4,000	75.9

(注) 包括利益 2023年3月期中間期 512百万円 (△93.3%) 2022年3月期中間期 7,715百万円 (△15.8%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期中間期	80.58	22.39
2022年3月期中間期	67.52	17.53

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期中間期	3,252,348	174,673	5.2
2022年3月期	3,570,502	175,445	4.8

(参考) 自己資本 2023年3月期中間期 170,703百万円 2022年3月期 171,607百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	-	0.00	-	5.00	5.00
2023年3月期	-	0.00	-	-	-
2023年3月期（予想）	-	-	-	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当行が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式（非上場）の配当の状況については、P.3「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,200	2.1	6,200	△2.9	86.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有
 ② ①以外の会計方針の変更： 無
 ③ 会計上の見積りの変更： 無
 ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期中間期	62,222,045株	2022年3月期	62,222,045株
② 期末自己株式数	2023年3月期中間期	2,893,693株	2022年3月期	2,978,673株
③ 期中平均株式数（中間期）	2023年3月期中間期	59,287,567株	2022年3月期中間期	59,244,134株

（個別業績の概要）

1. 2023年3月期第2四半期（中間期）の個別業績（2022年4月1日～2022年9月30日）

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期中間期	24,001	15.5	6,413	40.5	5,091	18.8
2022年3月期中間期	20,768	7.3	4,564	61.2	4,283	69.4

1株当たり中間純利益	
	円 銭
2023年3月期中間期	85.88
2022年3月期中間期	72.30

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期中間期	3,232,514	166,165	5.1
2022年3月期	3,550,485	166,871	4.6

(参考) 自己資本 2023年3月期中間期 166,057百万円 2022年3月期 166,750百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2023年3月期の個別業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,900	9.2	6,300	0.4	87.91

※ 中間決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に掲載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、本資料発表日現在において当行が入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、その達成を当行として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。実際の業績等に影響を与える可能性のある重要な要因には、国内外の経済情勢、株式市場等の状況変化等がありますが、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。

2. 当行は、特定事業会社（企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項の規定する事業を行う会社）に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表及び中間財務諸表を作成しております。

「種類株式の配当の状況」

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る年間配当金の内訳は以下のとおりです。

第二種優先株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	—	—	104.00	104.00
2023年3月期	—	—			
2023年3月期(予想)			—	104.00	104.00

第2回第六種優先株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	—	—	26.31	26.31
2023年3月期	—	—			
2023年3月期(予想)			—	300.00	300.00

第1回第七種優先株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	—	—	900.00	900.00
2023年3月期	—	—			
2023年3月期(予想)			—	900.00	900.00

第2回第七種優先株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	—	—	9,000.00	9,000.00
2023年3月期	—	—			
2023年3月期(予想)			—	9,000.00	9,000.00

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	P. 3
(1) 中間連結貸借対照表	P. 3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	P. 4
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	P. 5
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	P. 7
(継続企業の前提に関する注記)	P. 7
(会計方針の変更)	P. 7
(追加情報)	P. 7
3. 中間財務諸表	P. 8
(1) 中間貸借対照表	P. 8
(2) 中間損益計算書	P. 9
(3) 中間株主資本等変動計算書	P. 10
2023年3月期第2四半期(中間期) 決算補足説明資料	P. 12

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間期のわが国経済は、国内では新型コロナウイルス感染症の再拡大があったものの、社会活動の正常化が進み、景気は緩やかに持ち直しております。しかしながら、為替相場の円安進行、資源や原材料価格の高騰などによる物価上昇の影響は大きく、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当行が営業基盤とする千葉県経済におきましても、全国と同様に不透明な状況にあるなかで、個人消費や住宅建設、企業の設備投資、生産活動などに緩やかな持ち直しの動きが見られます。

このような金融経済環境のもと、当行は今年度より3ヵ年にわたる中期経営計画「幸せデザイン 絆プロジェクト2025 ～CKBコミュニティ確立に向けて 1st ステージ～」をスタートさせ、各種施策を積極的に展開してまいりました。

その結果、当中間連結会計期間の当行グループの経営成績は、次のようになりました。

経常収益は、前年同期比 32 億 35 百万円増加の 278 億 67 百万円となりました。経常費用は、同 15 億 66 百万円増加の 214 億 73 百万円となっております。

これらにより、経常利益は、前年同期比 16 億 68 百万円増加の 63 億 93 百万円となり、親会社株主に帰属する中間純利益は、同 7 億 77 百万円増加の 47 億 77 百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末の預金残高につきましては、前連結会計年度末比 617 億円増加の 2 兆 8,650 億円となりました。貸出金残高につきましては、コンサルティング活動による資金需要の掘り起こしや、お取引先の資金ニーズに的確に対応しました結果、同 242 億円増加の 2 兆 3,290 億円となりました。また、有価証券残高は、同 148 億円減少の 5,050 億円となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022 年 5 月 13 日に公表しました業績予想に変更はございません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当中間連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
現金預け金	685,727	350,464
買入金銭債権	97	97
商品有価証券	154	146
有価証券	519,922	505,074
貸出金	2,304,777	2,329,016
外国為替	3,750	4,023
その他資産	36,753	41,531
有形固定資産	19,324	19,281
無形固定資産	2,670	2,657
繰延税金資産	261	355
支払承諾見返	5,844	7,375
貸倒引当金	△8,781	△7,677
資産の部合計	3,570,502	3,252,348
負債の部		
預金	2,803,335	2,865,078
譲渡性預金	129,700	129,700
債券貸借取引受入担保金	1,243	1,454
借入金	423,646	44,449
外国為替	164	56
その他負債	25,303	25,714
退職給付に係る負債	3,993	3,460
役員退職慰労引当金	38	27
睡眠預金払戻損失引当金	154	106
繰延税金負債	1,631	250
支払承諾	5,844	7,375
負債の部合計	3,395,056	3,077,675
純資産の部		
資本金	62,120	62,120
資本剰余金	7,889	7,888
利益剰余金	88,440	91,919
自己株式	△937	△911
株主資本合計	157,512	161,017
その他有価証券評価差額金	14,495	9,970
繰延ヘッジ損益	—	16
退職給付に係る調整累計額	△400	△301
その他の包括利益累計額合計	14,094	9,686
新株予約権	120	108
非支配株主持分	3,718	3,860
純資産の部合計	175,445	174,673
負債及び純資産の部合計	3,570,502	3,252,348

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
経常収益	24,631	27,867
資金運用収益	13,638	13,913
(うち貸出金利息)	11,046	10,790
(うち有価証券利息配当金)	2,413	2,655
役務取引等収益	5,729	6,076
その他業務収益	183	972
その他経常収益	5,080	6,904
経常費用	19,906	21,473
資金調達費用	200	151
(うち預金利息)	148	79
役務取引等費用	2,214	2,140
その他業務費用	417	2,457
営業経費	12,889	12,287
その他経常費用	4,184	4,435
経常利益	4,725	6,393
特別損失	93	8
固定資産処分損	13	8
減損損失	80	—
税金等調整前中間純利益	4,631	6,385
法人税、住民税及び事業税	736	1,110
法人税等調整額	△123	426
法人税等合計	613	1,536
中間純利益	4,017	4,848
非支配株主に帰属する中間純利益	17	71
親会社株主に帰属する中間純利益	4,000	4,777

(中間連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
中間純利益	4,017	4,848
その他の包括利益	3,698	△4,336
その他有価証券評価差額金	3,574	△4,452
繰延ヘッジ損益	—	16
退職給付に係る調整額	123	99
中間包括利益	7,715	512
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	7,689	369
非支配株主に係る中間包括利益	26	142

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	62,120	16,172	83,613	△937	160,969
会計方針の変更による累積的影響額			△13		△13
会計方針の変更を反映した当期首残高	62,120	16,172	83,599	△937	160,955
当中間期変動額					
剰余金の配当			△1,545		△1,545
親会社株主に帰属する中間純利益			4,000		4,000
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	—	—	2,455	△0	2,454
当中間期末残高	62,120	16,172	86,055	△937	163,410

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	18,720	△928	17,792	94	3,635	182,491
会計方針の変更による累積的影響額						△13
会計方針の変更を反映した当期首残高	18,720	△928	17,792	94	3,635	182,478
当中間期変動額						
剰余金の配当						△1,545
親会社株主に帰属する中間純利益						4,000
自己株式の取得						△0
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	3,566	123	3,689	12	26	3,728
当中間期変動額合計	3,566	123	3,689	12	26	6,183
当中間期末残高	22,286	△804	21,481	107	3,661	188,661

当中間連結会計期間（自 2022年4月1日 至 2022年9月30日）

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	62,120	7,889	88,440	△937	157,512
当中間期変動額					
剰余金の配当			△1,298		△1,298
親会社株主に帰属する中間純利益			4,777		4,777
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		△1		26	25
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）					
当中間期変動額合計	－	△1	3,478	26	3,504
当中間期末残高	62,120	7,888	91,919	△911	161,017

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	14,495	－	△400	14,094	120	3,718	175,445
当中間期変動額							
剰余金の配当							△1,298
親会社株主に帰属する中間純利益							4,777
自己株式の取得							△0
自己株式の処分							25
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△4,524	16	99	△4,407	△12	142	△4,277
当中間期変動額合計	△4,524	16	99	△4,407	△12	142	△772
当中間期末残高	9,970	16	△301	9,686	108	3,860	174,673

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当中間連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。

なお、これによる当中間連結財務諸表に与える影響はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響)

当中間連結会計期間における新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積りの仮定については、前連結会計年度の有価証券報告書の(重要な会計上の見積り)に記載した内容から重要な変更はありません。

3. 中間財務諸表

(1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当中間会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
現金預け金	685,721	350,459
買入金銭債権	97	97
商品有価証券	154	146
有価証券	519,751	504,788
貸出金	2,306,598	2,330,337
外国為替	3,750	4,023
その他資産	13,955	19,497
その他の資産	13,955	19,497
有形固定資産	19,115	19,089
無形固定資産	2,408	2,412
繰延税金資産	—	139
支払承諾見返	5,844	7,375
貸倒引当金	△6,913	△5,853
資産の部合計	3,550,485	3,232,514
負債の部		
預金	2,816,778	2,877,477
譲渡性預金	129,700	129,700
債券貸借取引受入担保金	1,243	1,454
借入金	409,200	30,000
外国為替	164	56
その他負債	15,816	17,266
未払法人税等	270	634
リース債務	130	119
その他の負債	15,416	16,511
退職給付引当金	3,302	2,912
睡眠預金払戻損失引当金	154	106
繰延税金負債	1,408	—
支払承諾	5,844	7,375
負債の部合計	3,383,613	3,066,349
純資産の部		
資本金	62,120	62,120
資本剰余金	7,889	7,888
資本準備金	6,971	6,971
その他資本剰余金	918	917
利益剰余金	83,218	87,012
利益準備金	6,573	6,833
その他利益剰余金	76,644	80,178
繰越利益剰余金	76,644	80,178
自己株式	△937	△911
株主資本合計	152,291	156,110
その他有価証券評価差額金	14,459	9,930
繰延ヘッジ損益	—	16
評価・換算差額等合計	14,459	9,947
新株予約権	120	108
純資産の部合計	166,871	166,165
負債及び純資産の部合計	3,550,485	3,232,514

(2) 中間損益計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当中間会計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
経常収益	20,768	24,001
資金運用収益	14,163	14,636
(うち貸出金利息)	11,038	10,782
(うち有価証券利息配当金)	2,947	3,385
役務取引等収益	5,232	5,598
その他業務収益	183	972
その他経常収益	1,189	2,794
経常費用	16,204	17,587
資金調達費用	154	105
(うち預金利息)	149	79
役務取引等費用	2,548	2,453
その他業務費用	417	2,457
営業経費	12,714	12,216
その他経常費用	370	353
経常利益	4,564	6,413
特別利益	258	—
特別損失	93	8
税引前中間純利益	4,728	6,405
法人税、住民税及び事業税	550	876
法人税等調整額	△104	437
法人税等合計	445	1,313
中間純利益	4,283	5,091

(3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

(単位: 百万円)

	株主資本								自己株式	株主資本合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			利益剰余金合計		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金				
当期首残高	62,120	6,971	9,201	16,172	6,264	72,241	78,506	△937	155,862	
会計方針の変更による累積的影響額						△13	△13		△13	
会計方針の変更を反映した当期首残高	62,120	6,971	9,201	16,172	6,264	72,227	78,492	△937	155,849	
当中間期変動額										
剰余金の配当					309	△1,854	△1,545		△1,545	
中間純利益						4,283	4,283		4,283	
自己株式の取得								△0	△0	
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)										
当中間期変動額合計	—	—	—	—	309	2,429	2,738	△0	2,737	
当中間期末残高	62,120	6,971	9,201	16,172	6,573	74,657	81,231	△937	158,586	

	評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計		
当期首残高	18,680	18,680	94	174,638
会計方針の変更による累積的影響額				△13
会計方針の変更を反映した当期首残高	18,680	18,680	94	174,624
当中間期変動額				
剰余金の配当				△1,545
中間純利益				4,283
自己株式の取得				△0
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	3,565	3,565	12	3,578
当中間期変動額合計	3,565	3,565	12	6,316
当中間期末残高	22,246	22,246	107	180,940

当中間会計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位: 百万円)

	株主資本								自己株式	株主資本 合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			利益剰余 金合計		
		資本準備金	その他資 本剰余金	資本剰余 金合計	利益準備金	その他利 益剰余金 繰越利益 剰余金				
当期首残高	62,120	6,971	918	7,889	6,573	76,644	83,218	△937	152,291	
当中間期変動額										
剰余金の配当					259	△1,558	△1,298		△1,298	
中間純利益						5,091	5,091		5,091	
自己株式の取得								△0	△0	
自己株式の処分			△1	△1				26	25	
株主資本以外の項目の 当中間期変動額 (純 額)										
当中間期変動額合計	—	—	△1	△1	259	3,533	3,793	26	3,818	
当中間期末残高	62,120	6,971	917	7,888	6,833	80,178	87,012	△911	156,110	

	評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	その他有 価証券評 価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	14,459	—	14,459	120	166,871
当中間期変動額					
剰余金の配当					△1,298
中間純利益					5,091
自己株式の取得					△0
自己株式の処分					25
株主資本以外の項目の 当中間期変動額 (純 額)	△4,529	16	△4,512	△12	△4,524
当中間期変動額合計	△4,529	16	△4,512	△12	△705
当中間期末残高	9,930	16	9,947	108	166,165

2023年3月期第2四半期（中間期）
決算補足説明資料



決算補足説明資料の目次

I. 2023年3月期第2四半期(中間期)決算の概要

1. 総括	【単体・連結】	P.14
2. 損益の概要	【単体】	P.15
3. 主要勘定の概要	【単体】	P.17
4. 健全性の概要	【単体・連結】	P.18
～参考～ 人員・営業所の状況	【単体】	P.18

II. 2023年3月期第2四半期(中間期)決算資料

1. 損益の状況	【単体・連結】	P.19
2. 業務純益	【単体】	P.21
3. 利回・利鞘(国内業務部門)	【単体】	P.21
4. 有価証券関係損益	【単体】	P.21
5. 有価証券評価損益	【単体・連結】	P.22
6. 自己資本比率(国内基準)	【単体・連結】	P.22
7. ROE・OHR・ROA	【単体】	P.23
8. 貸倒引当金等の状況	【単体・連結】	P.23
9. 金融再生法開示債権 及びリスク管理債権	【単体・連結】	P.24
10. 預金、貸出金、預り資産の状況	【単体】	P.26
11. 業種別貸出状況等	【単体】	P.27

III. 2023年3月期業績見通し

1. 業績予想	【単体・連結】	P.28
2. 配当金予想		P.28

(注) 本補足説明資料における各計数は単位未満切捨て表示のため、前年同期比等の数字は表中計算と合致しない場合があります。

I. 2023年3月期第2四半期(中間期)決算の概要

1. 総括

【単体】

経常収益

経常収益は、前年同期比 32 億 32 百万円増加の 240 億 1 百万円となりました。

経常利益

経常利益は、前年同期比 18 億 49 百万円増加の 64 億 13 百万円となりました。

中間純利益

中間純利益は、前年同期比 8 億 8 百万円増加の 50 億 91 百万円となりました。

(単位:百万円、%)

	2023年3月期 中間期	2022年3月期 中間期比		2022年3月期 中間期	2023年3月期 (予想)	予想に対する 進捗率
			(増減率)			
経常収益	24,001	3,232	(15.5)	20,768	41,500	57.8
経常利益	6,413	1,849	(40.5)	4,564	8,900	72.0
当期(中間)純利益	5,091	808	(18.8)	4,283	6,300	80.8

【連結】

経常収益

連結経常収益は、前年同期比 32 億 35 百万円増加の 278 億 67 百万円となりました。

経常利益

連結経常利益は、前年同期比 16 億 68 百万円増加の 63 億 93 百万円となりました。

親会社株主に帰属する中間純利益

親会社株主に帰属する中間純利益は、前年同期比 7 億 77 百万円増加の 47 億 77 百万円となりました。

(単位:百万円、%)

	2023年3月期 中間期	2022年3月期 中間期比		2022年3月期 中間期	2023年3月期 (予想)	予想に対する 進捗率
			(増減率)			
経常収益	27,867	3,235	(13.1)	24,631	49,800	55.9
経常利益	6,393	1,668	(35.3)	4,725	9,200	69.4
親会社株主に帰属する 当期(中間)純利益	4,777	777	(19.4)	4,000	6,200	77.0

2. 損益の概要【単 体】

(1)業務純益

業務粗利益

資金利益は、有価証券利息配当金が増加したこと等から前年同期比5億 21 百万円の増加となりました。また役務取引等利益も、コンサルティング活動による生命保険販売と法人関係手数料が順調に推移したことなどから、同4億 59 百万円の増加となりました。一方、その他業務利益は、国債等債券償還損の計上などにより同 12 億 51 百万円の減少となっております。

これらにより業務粗利益は、同2億 70 百万円減少の 161 億 89 百万円となりました。

経費

経費は、人件費と物件費の削減効果により前年同期比4億 68 百万円減少の 120 億 59 百万円となりました。

業務純益等

業務粗利益から経費を差引いた業務純益(一般貸倒引当金繰入前)は、前年同期比1億 98 百万円増加の41 億 30 百万円となりました。業務純益(一般貸倒引当金繰入前)から国債等債券関係損益を除いたコア業務純益は、同 14 億 21 百万円増加の 57 億 35 百万円となっております。

また、当期および前期の一般貸倒引当金繰入額は戻入となっているため、業務純益は、一般貸倒引当金繰入前の業務純益と同額となっております。

(単位:百万円、%)

	2023年3月期 中間期	2022年3月期 中間期比	(増減率)	2022年3月期 中間期
業務粗利益	16,189	△270	(△1.6)	16,460
資金利益	14,530	521		14,009
役務取引等利益	3,144	459		2,684
その他業務利益	△1,485	△1,251		△233
うち国債等債券関係損益	△1,604	△1,222		△382
経費(除く臨時処理分) (△)	12,059	△468	(△3.7)	12,528
人件費 (△)	5,833	△175		6,008
物件費 (△)	5,312	△274		5,586
税金 (△)	913	△19		933
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	4,130	198	(5.0)	3,931
コア業務純益 ※	5,735	1,421	(32.9)	4,314
除く投資信託解約損益	4,936	881		4,054
一般貸倒引当金繰入額 (△)	—	—		—
業務純益	4,130	198	(5.0)	3,931

※コア業務純益＝業務純益(一般貸倒引当金繰入前)－国債等債券関係損益

(2) 経常利益・中間純利益

経常利益

当中間期は、一般貸倒引当金繰入額と個別貸倒引当金繰入額の合計が取崩超過となったため、取崩超過額を貸倒引当金戻入益に計上しております。なお、これにより与信関連費用はマイナスとなっております。

また、貸倒引当金戻入益に加え、株式等関係損益と償却債権取立益も前年同期比増加したことから、臨時損益は同 16 億 51 百万円の増加となりました。

この結果、経常利益は同 18 億 49 百万円増加(同 40.5%増)の 64 億 13 百万円となっております。

中間純利益

中間純利益は前年同期比8億8百万円増加(同 18.8%増)し、50 億 91 百万円となりました。

(単位:百万円、%)

	2023年3月期 中間期	2022年3月期 中間期比	(増減率)	2022年3月期 中間期
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	4,130	198	(5.0)	3,931
一般貸倒引当金繰入額 (△)	(△786)	(△530)		(△255)
業務純益	4,130	198	(5.0)	3,931
臨時損益	2,283	1,651		632
うち不良債権処理額 ① (△)	196	△95		292
うち貸出金償却 (△)	75	△148		223
うち個別貸倒引当金繰入額 (△)	(△221)	(△338)		(116)
うち貸倒引当金戻入益 ②	1,007	868		139
うち償却債権取立益 ③	800	347		453
うち株式等関係損益	505	103		401
経常利益	6,413	1,849	(40.5)	4,564
特別損益	△8	△173		164
税引前中間純利益	6,405	1,676		4,728
法人税等合計 (△)	1,313	868		445
中間純利益	5,091	808	(18.8)	4,283

貸倒償却引当費用 ①-② (△)	△811	△964		153
実質信用コスト ①-②-③ (△)	△1,612	△1,311		△300

(注)2023年3月期中間期および2022年3月期中間期においては、一般貸倒引当金繰入額と個別貸倒引当金繰入額の合計額が取崩超過となりましたので、取崩超過額を「臨時損益」の貸倒引当金戻入益に計上しております。

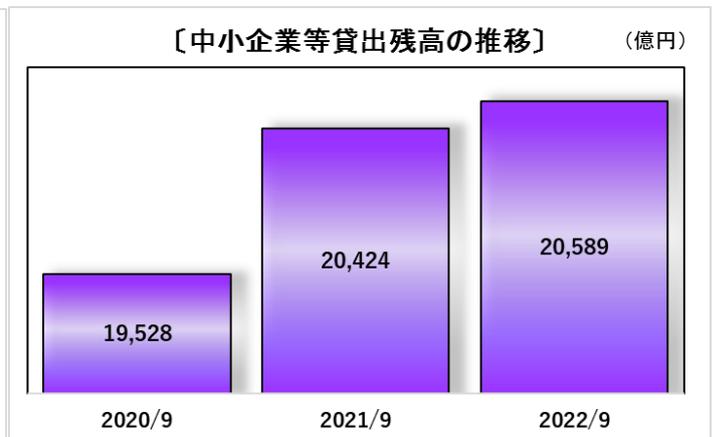
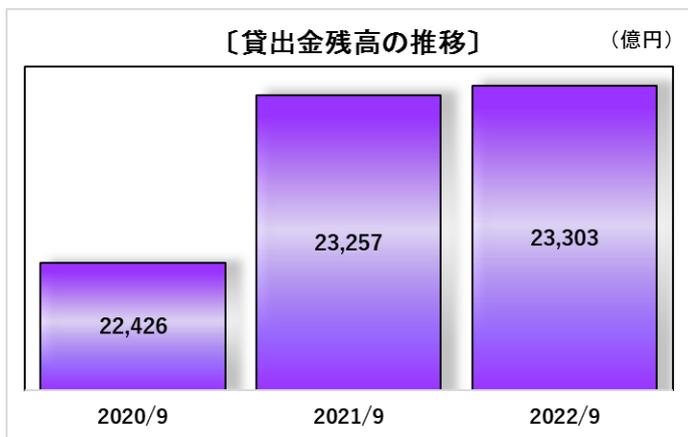
3. 主要勘定の概要【単 体】

(1) 貸出金の残高

- ・貸出金残高は、前年同期比 45 億円増加の2兆 3,303 億円(年間増加率 0.1%)となりました。
- ・中小企業向け貸出と個人向け貸出を合計した中小企業等貸出残高は、お取引先の資金ニーズへの確に対応しました結果、同 164 億円増加の2兆 589 億円(年間増加率 0.8%)となっております。
- ・また住宅ローン残高は、同 202 億円減少の 8,477 億円(年間増加率△2.3%)となりました。

(単位: 億円)

	2022 年9月末	2022 年3月末比	2021 年9月末比	2022 年3月末	2021 年9月末
貸出金	23,303	237	45	23,065	23,257
うち住宅ローン	8,477	△152	△202	8,630	8,680
うち中小企業向け	12,033	299	387	11,733	11,645
中小企業等貸出	20,589	130	164	20,458	20,424

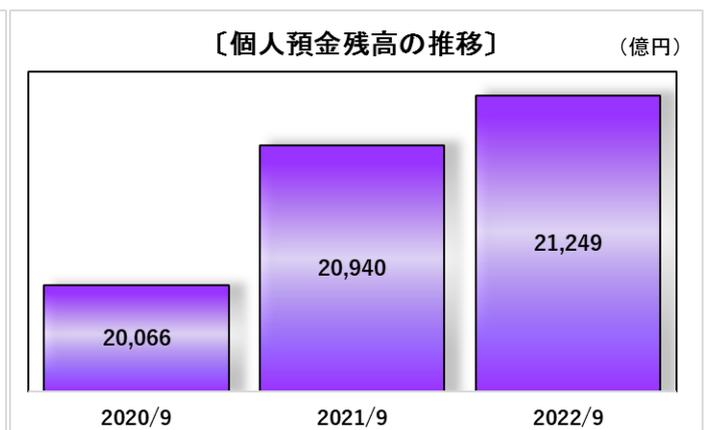
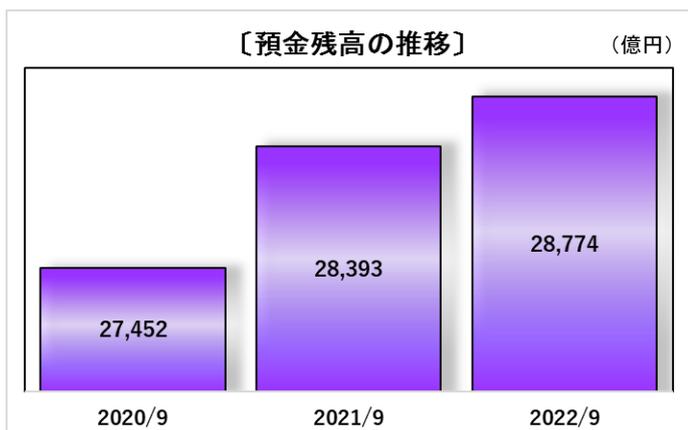


(2) 預金・預り資産の残高

- ・預金残高は、前年同期比 381 億円増加の2兆 8,774 億円(年間増加率 1.3%)となりました。
- ・このうち、預金の大半を占める個人預金残高は、同 308 億円増加の2兆 1,249 億円(年間増加率 1.4%)となっております。

(単位: 億円)

	2022 年9月末	2022 年3月末比	2021 年9月末比	2022 年3月末	2021 年9月末
預金	28,774	606	381	28,167	28,393
うち個人預金	21,249	74	308	21,174	20,940
譲渡性預金	1,297	—	△50	1,297	1,347
投資信託等	1,494	△83	61	1,578	1,433
年金保険等	2,118	14	△14	2,103	2,132



4. 健全性の概要

(1)自己資本比率(国内基準)

・2022年9月末における銀行単体の自己資本比率は、2022年3月末比0.34ポイント上昇し8.71%となりました。また、連結の自己資本比率は2022年3月末比0.32ポイント上昇し8.90%となっております。

【単体】

(単位: %、ポイント)

	2022年9月末			2022年3月末	2021年9月末
	2022年3月末比	2021年9月末比	2022年3月末		
自己資本比率	8.71	0.34	0.28	8.37	8.43

【連結】

(単位: %、ポイント)

	2022年9月末			2022年3月末	2021年9月末
	2022年3月末比	2021年9月末比	2022年3月末		
自己資本比率	8.90	0.32	0.30	8.58	8.60

(2)不良債権【単体】

・金融再生法に基づく不良債権額は、2022年3月末比9億円増加の397億円となりました。依然として低い水準を保っております。

金融再生法開示債権

(単位: 億円、%)

	2022年9月末			2022年3月末	2021年9月末
	2022年3月末比	2021年9月末比	2022年3月末		
開示債権比率	1.67	0.02	0.09	1.65	1.57
開示債権残高	397	9	23	388	374

～参考～

人員・営業所の状況【単体】

(1)人員の推移

(単位: 人)

	2022年9月末		2022年3月末
	2022年3月末比	2022年3月末	
総人員	1,315	△3	1,318
実働人員	1,289	0	1,289

(注)総人員には、出向者を含み臨時雇用および嘱託を含んでおりません。総人員から出向者を除いたものを実働人員としております。

(2)営業所の推移

(単位: 店)

	2022年9月末		2022年3月末
	2022年3月末比	2022年3月末	
本支店	74	0	74
出張所	2	1	1
営業所	76	1	75

(注)県外営業所につきましては、東京支店、西葛西支店の2カ店となります。

新設した営業所につきましては、コンサルティングプラザ江戸川台となります。

Ⅱ. 2023年3月期第2四半期(中間期)決算資料

1. 損益の状況

【単体】

(単位:百万円)

	2023年3月期	2022年3月期	2022年3月期
	中間期	中間期比	中間期
業 務 粗 利 益 (除く国債等債券関係損益)	16,189 (17,794)	△270 (952)	16,460 (16,842)
国内業務粗利益 (除く国債等債券関係損益)	15,883 (17,408)	△241 (995)	16,124 (16,412)
資 金 利 益	14,198	518	13,680
役 務 取 引 等 利 益	3,117	462	2,654
そ の 他 業 務 利 益 (うち国債等債券関係損益)	△1,432 (△1,524)	△1,222 (△1,236)	△209 (△288)
国際業務粗利益 (除く国債等債券関係損益)	306 (386)	△28 (△43)	335 (429)
資 金 利 益	332	3	329
役 務 取 引 等 利 益	26	△3	29
そ の 他 業 務 利 益 (うち国債等債券関係損益)	△53 (△79)	△29 14	△24 (△94)
経 費 (除く臨時処理分) (△)	12,059	△468	12,528
人 件 費 (△)	5,833	△175	6,008
物 件 費 (△)	5,312	△274	5,586
税 金 (△)	913	△19	933
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	4,130	198	3,931
コ ア 業 務 純 益 ※	5,735	1,421	4,314
除く投資信託解約損益	4,936	881	4,054
一般貸倒引当金繰入額 (△)	(△786)	(△530)	(△255)
業 務 純 益	4,130	198	3,931
うち国債等債券関係損益	△1,604	△1,222	△382
臨 時 損 益	2,283	1,651	632
不 良 債 権 処 理 額 ① (△)	196	△95	292
貸 出 金 償 却 (△)	75	△148	223
個別貸倒引当金繰入額 (△)	(△221)	(△338)	(116)
信用保証協会責任共有制度負担金 (△)	121	52	68
その他の債権売却損等 (△)	—	—	—
貸 倒 引 当 金 戻 入 益 ②	1,007	868	139
(貸倒償却引当費用①－②) (△)	(△811)	(△964)	(153)
償 却 債 権 取 立 益	800	347	453
株 式 等 関 係 損 益	505	103	401
そ の 他 臨 時 損 益	166	235	△69
経 常 利 益	6,413	1,849	4,564
特 別 損 益	△8	△173	164
うち固定資産処分損益	△8	4	△13
税 引 前 中 間 純 利 益	6,405	1,676	4,728
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税 (△)	876	326	550
法 人 税 等 調 整 額 (△)	437	541	△104
法 人 税 等 合 計 (△)	1,313	868	445
中 間 純 利 益	5,091	808	4,283

(注) 1. 金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 2023年3月期中間期および2022年3月期中間期においては、一般貸倒引当金繰入額と個別貸倒引当金繰入額の合計額が取崩超過となりましたので、取崩超過額を「臨時損益」の貸倒引当金戻入益に計上しております。

※コア業務純益＝業務純益(一般貸倒引当金繰入前)－国債等債券関係損益

【連結】

(単位:百万円)

	2023年3月期 中間期	2022年3月期 中間期比	2022年3月期 中間期
連結業務粗利益	16,212	△506	16,718
資金利益	13,762	325	13,437
役務取引等利益	3,935	420	3,515
その他業務利益	△1,485	△1,251	△233
営業経費(△)	12,287	△601	12,889
貸倒償却引当費用(△)	△792	△887	94
貸出金償却(△)	75	△148	223
個別貸倒引当金繰入額(△)	(△175)	(△261)	(86)
一般貸倒引当金繰入額(△)	(△824)	(△537)	(△287)
信用保証協会責任共有制度負担金(△)	121	52	68
その他の債権売却損等(△)	10	6	4
貸倒引当金戻入益	1,000	798	201
償却債権取立益	801	347	454
株式等関係損益	505	103	401
持分法による投資損益	—	—	—
その他	369	234	134
経常利益	6,393	1,668	4,725
特別損益	△8	85	△93
税金等調整前中間純利益	6,385	1,754	4,631
法人税、住民税及び事業税(△)	1,110	373	736
法人税等調整額(△)	426	549	△123
法人税等合計(△)	1,536	923	613
中間純利益	4,848	831	4,017
非支配株主に帰属する中間純利益(△)	71	53	17
親会社株主に帰属する中間純利益	4,777	777	4,000

- (注)1. 連結業務粗利益=(資金運用収益-資金調達費用)+(役務取引等収益-役務取引等費用)
+(その他業務収益-その他業務費用)
2. 2023年3月期中間期および2022年3月期中間期においては、一般貸倒引当金繰入額と個別貸倒引当金繰入額の合計額が取崩超過となりましたので、取崩超過額を貸倒引当金戻入益に計上しております。

(連結対象会社数)

(単位:社)

	2023年3月期 中間期	2022年3月期 中間期比	2022年3月期 中間期
連結子会社数	3	0	3
持分法適用会社数	0	0	0

2. 業務純益【単体】

(単位:百万円)

	2023年3月期 中間期	2022年3月期	
		中間期比	中間期
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	4,130	198	3,931
職員一人当たり(千円)	3,131	267	2,863
コア業務純益 ※	5,735	1,421	4,314
職員一人当たり(千円)	4,348	1,205	3,142
業務純益	4,130	198	3,931
職員一人当たり(千円)	3,131	267	2,863

(注)職員数は、期中平均人員(出向者、臨時雇用員および嘱託を除く)を使用しています。

※コア業務純益＝業務純益(一般貸倒引当金繰入前)－国債等債券関係損益

3. 利回・利鞘(国内業務部門)【単体】

(単位:%)

	2023年3月期 中間期	2022年3月期	
		中間期比	中間期
資金運用利回 A	0.77	△0.08	0.86
貸出金利回	0.93	△0.01	0.95
有価証券利回	1.32	0.16	1.15
資金調達原価 B	0.66	△0.12	0.78
預金等利回	0.00	△0.00	0.01
経費率	0.78	△0.04	0.83
預貸金利鞘	0.14	0.02	0.11
総資金利鞘 A-B	0.10	0.03	0.07

4. 有価証券関係損益【単体】

(1)国債等債券関係損益

(単位:百万円)

	2023年3月期 中間期	2022年3月期	
		中間期比	中間期
国債等債券関係損益	△1,604	△1,222	△382
売却益	800	765	34
償還益	—	—	—
売却損 (△)	158	64	94
償還損 (△)	2,246	1,923	322
償却 (△)	—	—	—

(2)株式等関係損益

(単位:百万円)

	2023年3月 中間期	2022年3月期	
		中間期比	中間期
株式等関係損益	505	103	401
売却益	658	220	438
売却損 (△)	75	38	36
償却 (△)	77	77	—

5. 有価証券評価損益

【単 体】

(単位:百万円)

	2022年9月末					2022年3月末			2021年9月末		
	評価 損益	3月末比		評価益	評価損	評価 損益	評価益	評価損	評価 損益	評価益	評価損
		3月末比	9月末比								
満期保有目的	114	7	△52	151	37	106	153	47	166	216	49
その他有価証券	13,305	△6,521	△17,657	26,375	13,069	19,826	26,976	7,149	30,962	33,023	2,060
株式	23,740	△546	△1,256	24,156	416	24,287	24,645	357	24,996	25,272	275
債券	△2,827	△1,452	△3,778	214	3,041	△1,375	448	1,823	951	1,199	248
その他	△7,607	△4,522	△12,622	2,004	9,611	△3,084	1,882	4,967	5,015	6,551	1,536
合計	13,419	△6,513	△17,709	26,526	13,107	19,933	27,129	7,196	31,129	33,239	2,109

【連 結】

(単位:百万円)

	2022年9月末					2022年3月末			2021年9月末		
	評価 損益	3月末比		評価益	評価損	評価 損益	評価益	評価損	評価 損益	評価益	評価損
		3月末比	9月末比								
満期保有目的	114	7	△52	151	37	106	153	47	166	216	49
その他有価証券	14,215	△6,406	△17,636	27,285	13,069	20,621	27,771	7,149	31,852	33,912	2,060
株式	24,650	△431	△1,235	25,066	416	25,082	25,440	357	25,886	26,161	275
債券	△2,827	△1,452	△3,778	214	3,041	△1,375	448	1,823	951	1,199	248
その他	△7,607	△4,522	△12,622	2,004	9,611	△3,084	1,882	4,967	5,015	6,551	1,536
合計	14,329	△6,398	△17,689	27,437	13,107	20,728	27,924	7,196	32,019	34,128	2,109

6. 自己資本比率(国内基準)

自己資本比率は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準」(2006年金融庁告示第19号)に定められた算式に基づき、連結ベースと単体ベースの双方について算出しております。

【単 体】

(単位:百万円)

	2022年9月末	2022年3月末比	2021年9月末比	2022年3月末	2021年9月末
(1)自己資本比率(%)	8.71	0.34	0.28	8.37	8.43
(2)コア資本に係る基礎項目	158,685	4,318	△2,058	154,366	160,743
(3)コア資本に係る調整項目	1,677	△104	△249	1,781	1,927
(4)自己資本 (2)-(3)	157,007	4,422	△1,809	152,584	158,816
(5)リスクアセット	1,801,868	△19,535	△81,848	1,821,404	1,883,717

【連 結】

(単位:百万円)

	2022年9月末	2022年3月末比	2021年9月末比	2022年3月末	2021年9月末
(1)自己資本比率(%)	8.90	0.32	0.30	8.58	8.60
(2)コア資本に係る基礎項目	164,350	4,079	△1,805	160,270	166,155
(3)コア資本に係る調整項目	1,848	△111	△285	1,960	2,134
(4)自己資本 (2)-(3)	162,501	4,191	△1,519	158,310	164,021
(5)リスクアセット	1,824,105	△20,101	△82,695	1,844,207	1,906,801

7. ROE・OHR・ROA【単体】

(1)ROE

(単位:%)

ROE(株主資本利益率)	2023年3月期		2022年3月期 中間期
	中間期	2022年3月期中間期比	
コア業務純益ベース ※1	7.46	2.00	5.45
業務純益ベース ※2	5.37	0.40	4.97
中間純利益ベース ※3	6.62	1.20	5.41

※1[コア業務純益/(純資産の部合計平残-新株予約権平残)]×365/183×100

※2[業務純益/(純資産の部合計平残-新株予約権平残)]×365/183×100

※3[中間純利益/(純資産の部合計平残-新株予約権平残)]×365/183×100

値が大きいほど株主資本の「収益性」の高さを示します。

(2)OHR

(単位:%)

OHR(経費対業務粗利益率)	2023年3月期		2022年3月期 中間期
	中間期	2022年3月期中間期比	
コアOHR ※	67.77	△6.61	74.38

※[経費/業務粗利益(除く国債等債券関係損益)]×100

値が小さいほど経営の「効率性」の高さを示します。

(3)ROA

(単位:%)

ROA(総資産利益率)	2023年3月期		2022年3月期 中間期
	中間期	2022年3月期中間期比	
コア業務純益ベース ※1	0.30	0.04	0.25
業務純益ベース ※2	0.22	△0.01	0.23
中間純利益ベース ※3	0.27	0.01	0.25

※1[コア業務純益/総資産期中平残(除く支払承諾見返)]×365/183×100

※2[業務純益/総資産期中平残(除く支払承諾見返)]×365/183×100

※3[中間純利益/総資産期中平残(除く支払承諾見返)]×365/183×100

値が大きいほど経営の「収益性」の高さを示します。

8. 貸倒引当金等の状況

【単体】

(単位:百万円)

	2022年9月末	2022年3月末比		2022年3月末	2021年9月末
		2022年3月末比	2021年9月末比		
貸倒引当金	5,853	△1,059	△257	6,913	6,110
一般貸倒引当金	2,466	△786	417	3,252	2,049
個別貸倒引当金	3,386	△273	△674	3,660	4,060
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—	—

【連結】

(単位:百万円)

	2022年9月末	2022年3月末比		2022年3月末	2021年9月末
		2022年3月末比	2021年9月末比		
貸倒引当金	7,677	△1,103	△449	8,781	8,127
一般貸倒引当金	2,866	△824	357	3,691	2,508
個別貸倒引当金	4,811	△279	△807	5,090	5,618
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—	—

9. 金融再生法開示債権及びリスク管理債権

「銀行法施行規則等の一部を改正する内閣府令」が2022年3月31日から施行されたことに伴い、銀行法の「リスク管理債権」の区分等を、金融機能の再生のための緊急措置に関する法律に基づく開示債権の区分等に合わせて表示しております。

【単 体】 (単位:百万円)

		2022年9月末	2022年3月末比	2021年9月末比	2022年3月末	2021年9月末
	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	4,088	△466	△1,133	4,554	5,221
	危険債権	31,218	248	2,264	30,969	28,954
	要管理債権	4,467	1,165	1,205	3,301	3,261
	うち三月以上延滞債権	0	0	△20	—	21
	うち貸出条件緩和債権	4,466	1,164	1,226	3,301	3,240
小 計 ①	39,773	948	2,335	38,825	37,438	
	正常債権	2,334,523	25,176	△958	2,309,346	2,335,482
	総与信残高 ②	2,374,297	26,124	1,376	2,348,172	2,372,920

(単位:%)

総 与 信 残 高 比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.17	△0.02	△0.04	0.19	0.22
	危険債権	1.31	△0.00	0.09	1.31	1.22
	要管理債権	0.18	0.04	0.05	0.14	0.13
	うち三月以上延滞債権	0.00	0.00	△0.00	—	0.00
	うち貸出条件緩和債権	0.18	0.04	0.05	0.14	0.13
	小 計 ①/②	1.67	0.02	0.09	1.65	1.57
	正常債権	98.32	△0.02	△0.09	98.34	98.42

(単位:百万円)

	保 全 額 ③	34,858	1,168	3,030	33,689	31,828
	担保保証等	31,917	1,426	3,645	30,491	28,272
	貸倒引当金	2,940	△257	△614	3,197	3,555

(単位:%)

	カバー率 ③/①	87.64	0.86	2.62	86.77	85.01
--	----------	-------	------	------	-------	-------

【連結】

(単位:百万円)

		2022年9月末	2022年3月末比	2021年9月末比	2022年3月末	2021年9月末
	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	4,426	△477	△1,208	4,904	5,635
	危険債権	31,218	249	2,263	30,969	28,955
	要管理債権	4,467	1,165	1,205	3,301	3,261
	うち三月以上延滞債権	0	0	△20	—	21
	うち貸出条件緩和債権	4,466	1,164	1,226	3,301	3,240
小計 ①	40,113	937	2,260	39,176	37,852	
正常債権		2,332,869	25,686	△49	2,307,182	2,332,918
総与信残高 ②		2,372,983	26,624	2,211	2,346,358	2,370,771

(単位:%)

総与信残高比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.18	△0.02	△0.05	0.20	0.23
	危険債権	1.31	△0.00	0.09	1.31	1.22
	要管理債権	0.18	0.04	0.05	0.14	0.13
	うち三月以上延滞債権	0.00	0.00	△0.00	—	0.00
	うち貸出条件緩和債権	0.18	0.04	0.05	0.14	0.13
	小計 ①/②	1.69	0.02	0.09	1.66	1.59
正常債権		98.30	△0.02	△0.09	98.33	98.40

(単位:百万円)

保 全 額 ③		35,197	1,157	2,955	34,039	32,242
担保保証等		32,061	1,441	3,613	30,620	28,448
貸倒引当金		3,135	△283	△658	3,419	3,794

(単位:%)

カバー率 ③/①		87.74	0.85	2.56	86.88	85.17
----------	--	-------	------	------	-------	-------

10. 預金、貸出金、預り資産の状況【単 体】

(1) 預金・貸出金残高

(単位:百万円)

	2023年3月期 中間期	2022年3月期比	2022年3月期 中間期比	2022年3月期	2022年3月期 中間期
預金(末残)	2,877,477	60,698	38,154	2,816,778	2,839,323
うち県内	2,842,878	59,598	36,998	2,783,280	2,805,880
預金(平残)	2,878,353	20,917	25,948	2,857,435	2,852,404
うち県内	2,844,192	20,058	25,325	2,824,133	2,818,866
貸出金(末残)	2,330,337	23,739	4,593	2,306,598	2,325,743
うち県内	2,218,785	25,051	8,562	2,193,734	2,210,222
貸出金(平残)	2,302,533	△19,912	△6,859	2,322,446	2,309,392
うち県内	2,190,459	△19,231	△8,337	2,209,691	2,198,797

(2) 中小企業等貸出残高

(単位:百万円)

	2022年9月末	2022年3月末比	2021年9月末比	2022年3月末	2021年9月末
中小企業等貸出残高	2,058,936	13,091	16,476	2,045,845	2,042,459
中小企業向け	1,203,327	29,964	38,729	1,173,362	1,164,598
うち県内	1,144,988	30,175	42,436	1,114,813	1,102,552
個人向け	855,609	△16,873	△22,252	872,482	877,861
うち県内	804,005	△16,057	△22,420	820,063	826,426

(注)「(2)中小企業等貸出残高」には、次項「(3)消費者ローン残高」が含まれております。

(3) 消費者ローン残高

(単位:百万円)

	2022年9月末	2022年3月末比	2021年9月末比	2022年3月末	2021年9月末
消費者ローン残高	869,579	△15,067	△20,389	884,647	889,969
住宅ローン	847,791	△15,226	△20,259	863,017	868,051
その他のローン	21,788	158	△129	21,629	21,918

(4) 預金・貸出金比率

(単位:%)

	2022年9月末	2022年3月末	2021年9月末比	2022年3月末	2021年9月末
県内預金比率(末残)	98.79	△0.01	△0.02	98.81	98.82
県内貸出金比率(末残)	95.21	0.10	0.18	95.10	95.03
中小企業等貸出比率	88.35	△0.34	0.53	88.69	87.81
中小企業向け比率	51.63	0.76	1.56	50.86	50.07
個人向け比率	36.71	△1.10	△1.02	37.82	37.74

(5) 預り資産残高

(単位:億円)

	2022年9月末	2022年3月末比	2021年9月末比	2022年3月末	2021年9月末
公共債	107	3	△5	104	113
投資信託等	1,386	△86	△46	1,473	1,433
外貨預金	55	△7	△12	62	67
年金保険等	2,118	14	△14	2,103	2,132

(注)上記における「県内」の計数は、千葉県内営業所の合計計数で記載しております。

11. 業種別貸出状況等【単 体】

(1)業種別貸出金

(単位:百万円)

	2022年9月末	2022年3月末比	2021年9月末比	2022年3月末	2021年9月末
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	2,330,337	23,739	4,593	2,306,598	2,325,743
製造業	141,402	△502	△6,135	141,905	147,538
農業、林業	4,641	△834	△1,117	5,475	5,759
漁業	1,061	△98	△128	1,159	1,189
鉱業、採石業、砂利採取業	4,399	1,759	1,475	2,639	2,924
建設業	120,179	1,469	1,560	118,709	118,618
電気・ガス・熱供給・水道業	12,644	855	2,971	11,788	9,673
情報通信業	5,619	△744	△1,474	6,364	7,094
運輸業、郵便業	64,822	△145	△4,496	64,967	69,319
卸売業、小売業	180,492	3,641	△680	176,850	181,172
金融業、保険業	102,130	19,841	28,360	82,289	73,770
不動産業、物品賃貸業	580,334	16,301	5,369	564,033	574,964
各種サービス業	210,682	△6,853	△5,043	217,536	215,726
地方公共団体	46,317	5,922	6,185	40,395	40,131
その他	855,609	△16,873	△22,252	872,482	877,861

(2)業種別金融再生法開示債権

(単位:百万円)

	2022年9月末	2022年3月末比	2021年9月末比	2022年3月末	2021年9月末
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	39,773	948	2,335	38,825	37,438
製造業	5,103	△618	△276	5,721	5,380
農業、林業	125	△0	△0	126	126
漁業	—	—	—	—	—
鉱業、採石業、砂利採取業	—	—	—	—	—
建設業	5,024	563	1,193	4,461	3,830
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—	—	—	—
情報通信業	68	3	2	64	65
運輸業、郵便業	2,654	△283	△315	2,938	2,970
卸売業、小売業	8,692	1,034	3,144	7,657	5,548
金融業、保険業	124	105	101	19	23
不動産業、物品賃貸業	5,363	730	△1,946	4,633	7,310
各種サービス業	6,406	△392	730	6,798	5,675
地方公共団体	—	—	—	—	—
その他	6,209	△195	△298	6,404	6,507

(注)「銀行法施行規則等の一部を改正する内閣府令」が2022年3月31日から施行されたことに伴い、対象債権の範囲が貸出金である従来のリスク管理債権に代えて、対象債権の範囲が総与信である金融再生法開示債権を記載しております。

Ⅲ. 2023年3月期業績見通し

1. 業績予想

【単体】

(単位:億円)

	2023年3月期 予想		2022年3月期 実績
		前期比	
業務粗利益	322	△17	339
経費 (△)	243	△4	247
コア業務純益 ※	94	△9	103
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	78	△13	92
経常利益	89	7	81
当期純利益	63	0	62
貸倒償却引当費用 (△)	5	△26	31

※コア業務純益＝業務純益(一般貸倒引当金繰入前)－国債等債券関係損益

【連結】

(単位:億円)

	2023年3月期 予想		2022年3月期 実績
		前期比	
経常利益	92	1	90
親会社株主に帰属する当期純利益	62	△1	63

2. 配当金予想

	2023年3月期 予想		2022年3月期 実績
		前期比	
普通株式	5円00銭	0円00銭	5円00銭
第二種優先株式	104円00銭	0円00銭	104円00銭
第2回第六種優先株式	300円00銭	273円69銭	26円31銭
第1回第七種優先株式	900円00銭	0円00銭	900円00銭
第2回第七種優先株式	9,000円00銭	0円00銭	9,000円00銭